

5月14日に全国の39県で緊急事態宣言が解除され、兵庫県も昨日解除されました。新型コロナウイルスの感染終息に向けて明るい兆しが見えてきましたが、決して油断することはできません。ワクチンや治療法が確立していないなか、第2波が到来するとも言われています。各自が自衛策を講じたうえで、登校再開時にスムーズな学校生活を送れるように準備をしていきましょう！

登校可能日の予定

※3年生の登校可能日は**29日(金)午前中のみ**です

【時間】9:30~11:40

【内容】健康チェック、臨時休業中宿題の返却、今後のスケジュール連絡、農場観察、各コースからの連絡等

- 【備考】①バス等で早めに登校している生徒は、**指定された教室(学校HP等で連絡します)にて待機**すること。
②**通学鞆と筆記用具を持参し、マスクを着用してください。合服で登校しても構いません。**なお、GWまでの宿題を提出できていない生徒は、必ず持参して提出すること。実習服は必要ありません。
③体調がすぐれない生徒や登校が困難な生徒は欠席扱いにはなりませんので、無理に登校しないでください。**登校できない生徒は、当日の8時~9時までに学年の先生に電話連絡**してください。

進路実現に向けて⑥ ~受験の壁~



第6回は『受験の壁』についてです。学びたい大学があるけど、入学どころか受験することさえできない。働きたい会社があるけど、入社どころか受験することさえできない。このような『**受験の壁**』があることを知っていますか。

学校推薦型選抜(公募推薦や指定校推薦)で進学する場合、多くの学校では評定平均の基準を設けています。つまり、**基準以上の成績を修めていないと受験すらできません**(志望校の基準はHPなどで調べるか先生に質問してください)。また、就職者の大半は指定校求人です。指定校求人には“学校枠”があります。つまり、**1つの高校からは決まった人数しか受験できない**のです(進学の指定校推薦も同様)。しかも、**ほとんどの場合、その人数は1人であり、校内の選考にて決定**します。**基準を満たしていなかったり、校内選考に漏れたりすると、希望進路先を受験することさえできない**ということになります。

では、その1人をどのように選考するのでしょうか。**最も重要なのは成績(評定平均値)**です。もちろん、**検定取得や出欠状況、部活動や委員会活動、その他の課外活動なども評価**されます。しかし、**公平・公正で客観的な指標として、成績が最重視**されるのは当然のことです。

希望する進路先を見つけたとしても、受験することさえできない状況は残念でなりません。そうならないように、**学生の本分である勉強を頑張**ってほしいのです。**自分の将来のために真剣**になってほしいのです。

3年生の1学期は非常に重要です。なぜなら、**基準となる評定平均値は(1年生+2年生+3年生1学期)÷3で算出**するからです。つまり、**この1学期は1年分の重みがある**ということです。ここまで聞くと、今学期の大切さがわかりますね。

そして、**校内の選考を乗り越え**ると、**次は他校の生徒との戦い**が待っています。その戦いに勝利するには、何が必要だと思いますか。一度、各自でじっくり考えてみてください。今回は『合格の鍵』について、お伝えしたいと思います。



オンライン進路ガイダンスの再案内

13日(水)にレターパックで郵送した書類に「オンライン進路ガイダンス」(進学希望者向け)の案内を同封しましたが、再度案内します。**参加希望の生徒は、各自で申し込んで**ください。

【申込日程】5月25日(月)~27日(水)

【申込方法】各自でQRコードを読み込んで申込(郵送済み案内文書を参照)

【実施日時】6月4日(木)・5日(金) 15:30~18:00の間で30分程度

【実施方法】Webコミュニケーションソフト「Zoom」を使用(無料でダウンロード可能)

自宅で各自のICT機器を使用して実施 or 情報処理室で学校のPCを使用して実施

【参加予定校】県内を中心とする大学・短大・専門学校(郵送済み案内文書を参照)

また、**多くの学校が各校独自でオンラインガイダンスを実施**しています。**興味のある学校のHPをチェックし、オンラインガイダンスに積極的に参加**してみてください。

